

株主のみなさまへ

TOWA REPORT

第63期第2四半期 事業のご報告

2018年4月1日～2018年9月30日



くすりのあしたを考える。



東和薬品

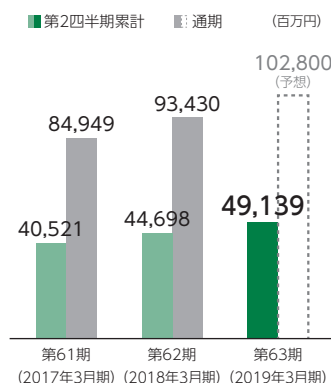
連結業績のハイライト

2019年3月期 第2四半期 (累計)

売上高

491億39百万円

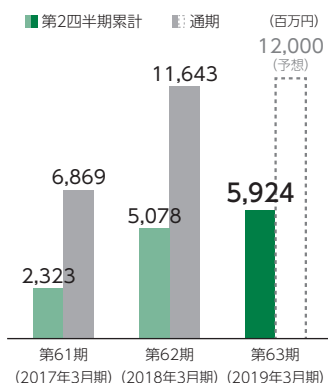
前年同期比 9.9% 増 ↑



営業利益

59億24百万円

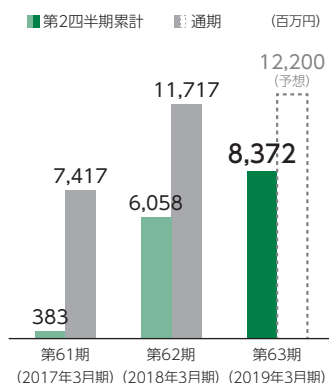
前年同期比 16.7% 増 ↑



経常利益

83億72百万円

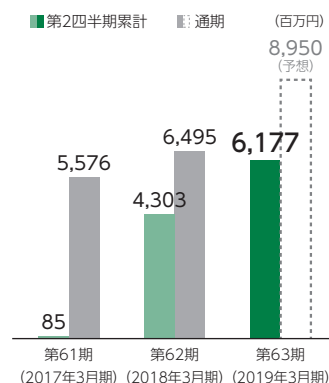
前年同期比 38.2% 増 ↑



親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益

61億77百万円

前年同期比 43.5% 増 ↑



2019年3月期 通期見通し

売上高

1,028億00百万円

前期比 10.0% 増 ↑

営業利益

120億00百万円

前期比 3.1% 増 ↑

経常利益

122億00百万円

前期比 4.1% 増 ↑

親会社株主に帰属する当期純利益

89億50百万円

前期比 37.8% 増 ↑



中期経営計画 2018-2020「PROACTIVE」を5月に発表 基本方針の各課題に取り組んでいます

株主の皆様には、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。平素より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

当社の第63期第2四半期の事業のご報告（2018年4月1日～2018年9月30日）をお手元にお届けいたします。

当第2四半期の業績につきましては、2018年4月の薬価改定による当社への影響が2016年4月の影響に比べて軽微であったこと、医薬品卸との協業による東和式販売体制を確立したことにより、計画に対して順調に推移しました。

2018年4月の診療報酬改定や第3期医療費適正化計画などにおいて各種施策が講じられており、2020年9月までに数量シェアを80%とする目標に向けて、更なるジェネリック医薬品の普及が見込まれます。一方、2016年12月に決定された「薬価制度の抜本改革に向けた基本方針」に基づき、2018年4月に薬価制度の抜本改革が行われ、ジェネリック医薬品業界は大きな変化の時期を迎えております。このような状況のもと、当社グループにおいては、2018年5月に発表した「中期経営計画2018-2020 PROACTIVE」に基づき、国内ジェネリック医薬品事業を基盤としつつ、さらなる製品品質の向上のために製剤技術・製造技術のイノベーションに取り組んでおります。また、新規市場への進出・新規事業の創出など、より世の中や地域社会に必要とされる企業となるべく各種施策に取り組んでおります。

第2四半期末の配当金につきましては、親会社株主に帰属する四半期純利益が前年同期比で大幅に増加したものの、デリバティブ評価益の影響によるものであることから、当初計画通り47.50円（配当性向12.6%）といたしました。

内部留保金につきましては、中長期的視点からの経営体質・人材育成体制の強化、企業価値の増大を図るために、生産能力増強・効率化のための設備投資、営業体制の拡充・強化、研究開発力の充実、新規事業の創出などに充てさせていただきたいと存じます。株主の皆様におかれましては、今後とも一層のご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

2018年12月

代表取締役社長 吉田 透郎

TOWA NEWS DIGEST

地域共生社会の実現のため、合併会社を設立

社会の少子高齢化が進み労働人口の減少が避けられない中で、ヘルスケア業界でも業務のあり方が問われています。一方で、ICT技術の発展により従来の業務が抜本的に変わるような事例も見られるようになってきています。

このような社会環境の変化を見据え、当社はTISインテックグループのTIS株式会社（東京都新宿区）と、ITを中核としたサービスを提供する合併会社「Tスクエアソリューションズ株式会社」（大阪府守口市）を設立しました。

東和薬品グループは、地域包括ケアシステムから地域共生社会に視野が広がる中で、世の中や地域社会に必要とされる企業として、健康に貢献できる企業を目指しています。この目標を達成するために、Tスクエアソリューションズ株式会社を通じてIT基盤と社内システムの強化を行うとともに、地域社会に貢献できるサービスの開発を進めていきます。

《会社概要》

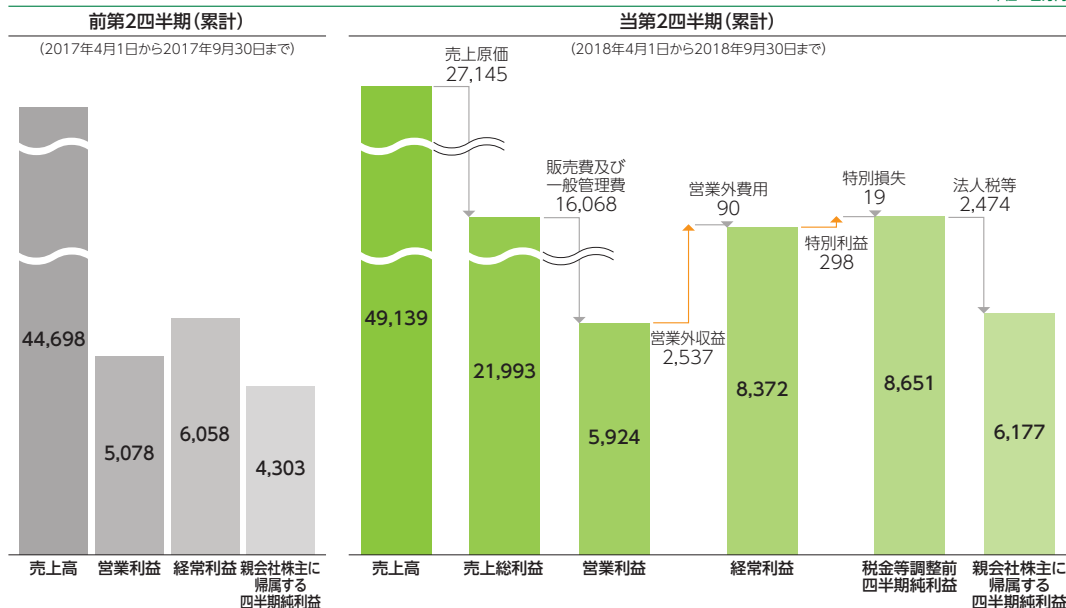
会社名	Tスクエアソリューションズ株式会社
本社所在地	大阪府守口市日吉町2丁目5番15号
代表者名	代表取締役社長 天野雄介
資本金	1億円
出資比率	東和薬品株式会社 66%、TIS株式会社 34%
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・地域共生社会の実現に向けたIT関連サービスの企画・提案・導入支援 ・メディカル業界に対するIT関連サービス提供 ・東和薬品グループの情報システム部門機能の受託
設立年月日	2018年10月1日

四半期連結財務諸表（要約）

※記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

連結損益計算書のポイント

単位：百万円



POINT 1

売上高、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する四半期純利益

当第2四半期の売上高は、東和式販売体制の構築が順調に進展していることなどから、対前年同期比9.9%増の49,139百万円となり、売上原価率は前年同期に比べて、悪化したものの、販売費及び一般管理費のうち主に研究開発費が減少したことなどにより営業利益は5,924百万円（前年同期比846百万円増）となりました。また、デリバティブ評価益1,615百万円を計上したことなどにより経常利益は8,372百万円（同2,314百万円増）となりました。その結果、親会社株主に帰属する四半期純利益は6,177百万円（同1,873百万円増）となりました。

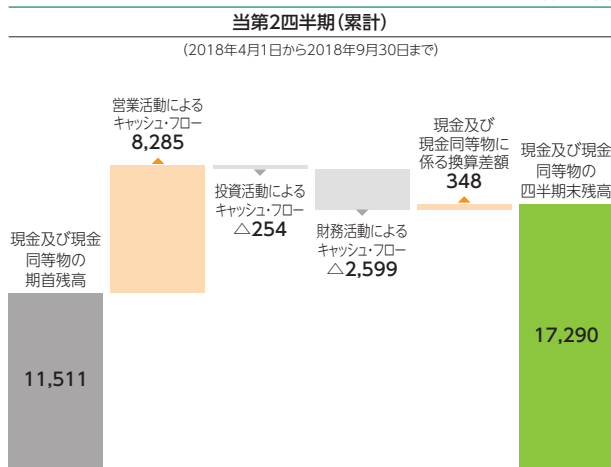
連結貸借対照表のポイント

単位：百万円

前期末 (2018年3月31日現在)		当第2四半期末 (2018年9月30日現在)		前期末 (2018年3月31日現在)		当第2四半期末 (2018年9月30日現在)	
資産合計	177,181	資産合計	176,048	負債純資産合計	177,181	負債純資産合計	176,048
流動資産	94,200	流動資産	95,322	流動負債	35,904	流動負債	32,221
固定資産	82,980	固定資産	80,725	固定負債	61,356	固定負債	58,528
有形固定資産	76,989	有形固定資産	73,856	株主資本	79,765	株主資本	85,162
無形固定資産	1,936	無形固定資産	1,695	純資産	79,920	純資産	85,297
投資	4,054	投資	5,172	その他の 包括利益 累計額	155	その他の 包括利益 累計額	134
その他の資産		その他の資産					

連結キャッシュ・フロー計算書のポイント

単位：百万円



POINT 2

負債純資産合計

当第2四半期末の総資産は176,048百万円となり、前期末に比べて1,132百万円減少

しました。これは、純資産が5,377百万円増加し85,297百万円となったものの、長期借入金が2,744百万円、有形固定資産が3,132百万円減少したことなどによるものです。

POINT 3

現金及び現金同等物

当第2四半期末の現金及び現金同等物

は、前期末に比べて5,779百万円増加し、17,290百万円となりました。

地域の薬剤師会と協同して「こどもクスリ教室」を開催

当社は、世の中や地域社会に必要とされる企業となれるよう、ジェネリック医薬品の普及活動だけでなく、お薬に関するさまざまな活動を行っています。

4月には地域の薬剤師会と協同して、地域の親子を対象にした「こどもクスリ教室」を開催しました。

お薬に関する講義では、お薬を正しく服用することの大切さや、お薬を飲みやすくするための工夫などについて、わかりやすく、薬局の薬剤師さんにお話をいただきました。調剤業務の体験では、お子さんが白衣を着て薬剤師になりきり、お薬に見立てたラムネ菓子やかき氷シロップを用いて分包や調剤の体験をしていただきました。

参加いただいた方からは、「お薬の使い方や飲み方が具体的によくわかった」「お薬を飲みやすくするためにさまざまな工夫をしていることがわかった」など、お薬の適正使用と製剤工夫への理解につながる感想をいただきました。

今後も当社は、地域の方々をはじめとする多くの人々の信頼を得るような取り組みを行ってまいります。



会社概要

社名 東和薬品株式会社
 本社 〒571-8580 大阪府門真市新橋町2番11号
 TEL: 06-6900-9100 (代表)
 代表者 代表取締役社長 吉田 逸郎
 創業 1951年6月
 設立 1957年4月
 上場取引所 東京証券取引所市場第一部 (証券コード: 4553)
 資本金 47億1,770万円
 事業内容 医療用医薬品の製造・販売

連結子会社

社名 ジェイドルフ製薬株式会社
 本社 滋賀県甲賀市土山町北土山2739-1番地
 設立 1965年10月
 事業内容 医療用医薬品の製造販売

社名 大地化成株式会社
 本社 兵庫県神崎郡福崎町大貫1004番地6
 設立 1976年4月
 事業内容 医薬品原薬・中間体の研究開発及び製造

株式の状況

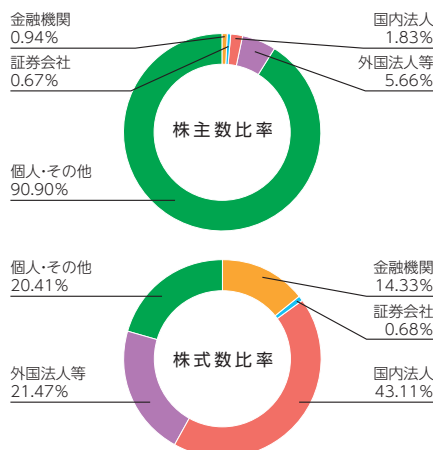
発行可能株式総数 49,000,000株
 発行済株式総数 17,172,000株
 1単元の株式数 100株
 株主数 3,713名

大株主一覧 (上位10名)

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
(株) 吉田事務所	6,700	40.84
吉田 逸郎	485	2.95
東和薬品共栄会	474	2.89
日本トラスティ・サービス信託銀行(株)(信託口)	469	2.85
日本マスタートラスト信託銀行(株)(信託口)	337	2.05
日本トラスティ・サービス信託銀行(株)(信託口9)	315	1.92
(有) 吉田エステート	300	1.82
東和薬品社員持株会	266	1.62
ステートストリートバンクアンドトラストカンパニー 505224	250	1.52
ザバンク オブ ニューヨーク メロン 140044	215	1.31

(注) 当社は、自己株式768,961株を保有しておりますが、上記大株主から除いております。また、持株比率は、自己株式を控除して計算しております。

株主分布状況



事業所のご紹介

本社 本社 守口別館 東京支社
 研究所 中央研究所 製剤研究所
 京都分析科学センター 尼崎リサーチセンター
 工場 大阪工場 岡山工場 山形工場
 物流拠点 西日本物流センター 東日本物流センター
 営業・販売拠点 営業所72拠点 代理店65拠点

取締役及び監査役

代表取締役社長	吉田 逸郎	社外取締役	栄木 憲和
常務取締役	白川 敏雄	社外取締役	根本 秀人
常務取締役	今野 和彦	常勤監査役	栗原 一夫
取締役	森野 禎之	監査役	皆木 武久
取締役	内藤 泰史	社外監査役	森野 貴彦
取締役	田中 政男	社外監査役	三村 淳司
取締役	前山 茂		

提供番組

報道ステーション
 テレビ朝日系24局ネット
 毎週月曜日 21:54~23:10

株主メモ

事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日まで
 定時株主総会 6月に開催
 剰余金の配当の基準日 3月31日、9月30日
 1単元の株式数 100株
 公告掲載方法 電子公告によって行います。
<https://www.towayakuhin.co.jp/ir/stock/koukoku.php>
 但し、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告ができない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。

株主名簿管理人ならびに特別口座の口座管理機関 東京都千代田区丸の内1丁目4番5号
 三菱UFJ信託銀行株式会社

同事務取扱場所 〒541-8502
 (お問い合わせ先) 大阪市中央区伏見町3丁目6番3号
 三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部
 電話: 0120-094-777 (通話料無料)

- ◆ 住所変更、単元未満株式の買取等のお申出先について
 口座を開設されている証券会社等にお申出ください。なお、特別口座に記録された株式に関する各種手続きにつきましては、特別口座の口座管理機関である三菱UFJ信託銀行株式会社にお問い合わせください。
- ◆ 未払配当金の支払について
 株主名簿管理人である三菱UFJ信託銀行株式会社にお申し付けください。

◎見直しに関する注意事項
 当報告書の記載内容のうち、歴史的事実でないものは将来に関する見直しおよび計画に基づいた将来予測です。これらの将来予測には、リスクや不確定な要素などの要因が含まれており、実際の成果や業績などは記載の見直しとは異なる場合がございます。